

町の名所を描いた 名刺台紙を販売しています！

白壁の街並みや金山杉の美林、グリーンバレー神室など。町では、名所のイラストや写真を用いた名刺台紙を販売しています。新生活のスタートに「ふるさとの香り」がする名刺はいかがですか？

- 全11種類
- 500円/1箱(100枚)
※台紙への印刷代は別途かかります
- 【ご購入・お問い合わせ】
役場総務課 広報情報係
☎52-2111 (内線225)



町立金山診療所だより ほっとクリニック vol.133

人生会議について

疼痛外来嘱託医 東郷ひろみ



話題となったポスター。「人生会議」の普及・啓発のため、厚生労働省が制作したが、患者団体等からの意見を受け、掲載を停止している。一方、自身の体験をもとにポスターを制作しSNS上で発信する「#人生会議勝手にポスター」の動きが広がっている。

小敷千豊さん(芸人)の「人生会議しとこ」のポスターが話題になったことをご存知ですか？
結局、人々の不安をおおる(小敷さんの表情が苦しそう、脈が止まりそう、死に方会議みたい…)ということでもポスターはすべて廃棄され、厚生労働省では数千万円が無駄になったとか。
クレームをつけたのは患者団体で、かなり意識が高い人たち。ほとんどの人は「何？」と知っているから、話題になったことが「人生会議」を多くの人に知ってもらったチャンスになったことも

事実で、それはそれでよかったとも思います。
「人生会議」とは英語のACP(advance care planning)の愛称です。直訳すると事前療養計画とでもいえるでしょうか。ACPの愛称「人生会議」は公募で決められたそう、命名に議論の余地があるとは言え、大事なことです。ポスターにも「大事なことも何も伝えてなかったわ」とありますが、いのちの危険が迫った状態になると、70%の方が医療やケアなどを自分で決めたり望みを人に伝えたりすることができなくなると言われています。
もしもの時(意思決定能力がなくなった時)に備えて、「自身自身で前もって考えましょう。意思に反した治療をされたりしないよ

うに、どんな治療を希望するのかを周囲の信頼する人たちや、医療・ケアチームと話し合っておきましょう。考えを共有しておきましょう」。そんな呼びかけです。
以心伝心(言わなくてもわかってくれるはず)はありえないのが世の中です。ちゃんと伝えることが大切。死ぬ話をするなんて不謹慎だ、縁起でもない、と思ってしまう方も多いかもしれません。でも毎日毎日を大切に生きていくこと、後悔しないで生きること(つまり死ぬこと)を望むなら、まずは健康である時にこそ、考えましょう。
そして、『今後どうしたいかというリビングウィル(事前指示)を書面にしておくこと』。ここから始めてみませんか。



3・14
栗田 律りつきくん (十日町)

1番上の兄ちゃんとは、27歳離れているけど、みんなのアイドルきかなす♥りっちゃん♥



3・14
青柳 志ゆきと叶とくん (檜台)

誕生日おめでとう！これからも元気に大きく育ってね！

はじめての BirthDay !

今年度に晴れて1歳の誕生日を迎えられる「めんご」をパパママショットで紹介します！



8・2
工藤 嘉ひろと人とくん (七日町)

お兄ちゃんと仲良くのびのび成長してね！



7・7
柿崎 暖だんくん (七日町)

とっても賢い暖くん。これからも元気いっぱい大きくなーれ！